

地域の会 質問・意見書

日付：2026年 5月 20日

氏名： 星野 俊彦

新潟県

に対する 質問 ・ 意見 (いずれか○)

第275回例会に於ける新潟県の対応と姿勢について下記の質問(2点)への回答を求めます。

新潟県発行の「柏崎刈羽原子力発電所の安全対策・防災対策の現状をまとめたリーフレット」をめぐる議論の経過

(時系列で)

- ・第274回例会で新潟県は前回以降のうごきの説明で「柏崎刈羽原子力発電所の安全対策・防災対策の現状をまとめたリーフレット」を作成し配布を始めたと報告した。(会にリーフレットの配布は無かった)
- ・その後の本間委員の質問に対し石川課長は「今、みなさんのところに配布がございません」「今、ちょうど私の手元に1枚あるんですが」と1部を示し「リーフレットの3ページに福島事故を踏まえて……」とリーフレットの内容に関わる説明をした。この時、他の委員はリーフレットが配布されていないために本間委員の指摘と石川課長の回答の内容を精査して理解を深める事ができなかった。
- ・この例会の休憩時間に竹内委員が石川課長に対して説明に関係するリーフレットを資料として配布しないのは地域の会の趣旨と運営の障害となり不適切であると強く指摘して石川課長に改善を求めた。
- ・第274回例会の後、本間委員は県のリーフレットの内容に関して質問書を提出した。
- ・第275回例会で新潟県は本間委員の文書提出の質問が広範であるとの理由で、その回答を次回(第276回例会)に先延ばしする事を一方的に表明した。
- ・これに対して本間委員は質問書の回答が遅れる事と前回の竹内委員の指摘にも拘わらず今だにリーフレットを配布しないのはおかしいと指摘し説明を求めた。
- ・石川課長「本間委員への回答は次回例会に提出する。リーフレットもその時に一緒に出す」と回答した。
- ・これに対して私(星野)は「前例会でリーフレットを配布しなかった事は、竹内委員から厳しい指摘があったのに、今日も配布しないのはなぜか?おかしいと思う」と質問した。
- ・石川課長は「本間委員への回答と一緒に出す」と言う回答を繰り返す事に終始した。
- ・私は更に、既に全県配布を始めているリーフレットをこの地域の会には配布しない理由の説明を求めた。
- ・石川課長は同じ回答を繰り返し、理由の説明は全くしよとしない。
- ・私は論点を外して質問に答えようとしなない県(石川課長)の不誠実な姿勢に抗議して退席した。

何が問題なのか

- 1, 前回例会で竹内委員から説明や議論の材料になる資料(この場合リーフレット)を事前に配布しない事は地域の会の運営に支障となるから改善するように指摘を受けていた。
- 2, にも拘わらず、今回例会でもリーフレットの配布を怠った。
- 3, この怠慢と不誠実を指摘されても「次回に本間委員への回答と一緒に出す」とすり替えた答弁を繰り返した。
- 4, 竹内委員は、地域の会の運営に必要な資料を委員全員に配布しない不備を指摘したのであって、本間委員への回答提出とは関係の無い別の問題提起なのである。
- 5, これは新潟県が地域の会を「どのように位置づけているのか」を問う本質的な問いである。

質問2つ（県知事名での回答をお願いします）

- 1, 新潟県は地域の会をどのように位置づけているのかをお聞きしたい。
- 2, 「柏崎刈羽原子力発電所の安全対策・防災対策の現状をまとめたリーフレット」を地域の会に資料として配布しない正当な理由をご説明頂きたい。